

335 中央大学長更迭

〔『法学新報』第23巻4(263)号 大正2年4月1日〕

○中央大学長更迭 中央大学長奥田博士は文部大臣に任せられ公務多忙の故を以て先般学長並理事を辞任せられたるに依り補欠選挙の結果其後任として岡村輝彦博士中央大学理事学長に当選せられしか去月十七日主務省より認可ありたるを以て愈々就職校務に鞅掌せらるることと為りたり因に奥田博士の従来担当せられたる親族法講座は去る二月二十一日辞任せられたれば牧野東京地方裁判所長之に代りて担当せられたり